

#37 ふんわり

2021.3
Spring Issue

[宮城版]

春の訪れは、
マーチと
ともに♪



森林認証紙とライオンを
使用して作りました。

くりこまくんえん
生活の中に木を。

「モリウミナス」セミナー棟上棟式

サスティナライフ森の家

くりこまくんえん

生活の中に木を。

「モリウミナス」セミナー棟上棟式

サスティナライフ森の家

わたしたちのこと。

ふんわりをキーワードに集まった私たち。
業種もフィールドも違うけど、ユニークでオンリーワンで、おもしろいことができそうです。

くりこま高原自然学校
☎ 0228-46-2626
宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中 57-1
http://kurikomans.com/
栗駒山麓をフィールドに、栗駒山、ブナの森、世界谷地湿原など大自然をご案内します。

（株）くりこまくんえん KURIKOMAE
☎ 0228-55-3261
宮城県栗原市篤沢袋島巡 44-7
http://www.kurikomakunen.jp/
伐採・製材・チップ・ペレットと一貫した事業を行っている材木屋です。お客様が安心して暮らせる木材を提供しています。

鳴子温泉もりたびの会 MoriTabi
大崎市鳴子温泉字沢 74-21
https://moritabi.org
地元旅館や林業家、工芸家など多様な関係者からなる協議会。森林資源を活用した体験プログラムの提供により新しい旅の仕組みづくりを目指します。

NPO法人 しんりん SHINRIN
☎ 0229-25-4668
宮城県大崎市鳴子温泉字宇ノ木 70 番地 エコラの森内
http://shinrin.org/
森林再生と地域活性化を目指し、持続可能な森づくりとごりの育成を実行中。

大崎市 ● 登米市 ● 塩竈市 ● 仙台市 ●

手のひらに太陽の家
☎ 0220-23-9755
宮城県登米市登米町寺地辺室山 17 番地 1
http://taiyounoie.org/
「歴史と自然豊かな町・登米市登米町」。地元木材をふんだんに使った心地よい建物で、宿泊・研修・レンタルスペース・子どもの遊び場など、多目的にご利用いただけます。オーガニックカフェも営業中!!

ウェスタ
宮城県加美郡加美町字北町三番 44-1
http://woodenergy.co.jp
木質バイオマス燃料の製造、CHP、木質チップボイラーや薪ボイラーの導入、ペレットストーブ販売、熱供給を行っています!!

サスティナライフ 森の家
☎ 022-725-2775
宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13
https://www.sustainalife.co.jp/
地域の資源や職人の技術を次代に受け継ぐ「サスティナブルな暮らし」を提案する住宅会社。

記事執筆・お問合せ…記事最後のアルファベットをご参照下さい

- K くりこま高原自然学校
- M NPO法人 しんりん
- S サスティナライフ森の家
- T 手のひらに太陽の家
- G くりこまくんえん
- V ウェスタ
- H 鳴子温泉もりたびの会

ふんわりに広告を載せてみませんか。 詳しくは編集部までお問合せください。

ふんわり 第37号

[宮城版]

[2021年3月10日] 季刊 (年4回発行)

ふんわり編集部

〒981-3225

宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13

☎022-725-2775

funwarinfo@gmail.com

funwari_miyagi

freefunwari

希望の番号・ご応募の方の住所とお名前(プレゼント送り先)を書いてメール(下のQRコード)か、ハガキでお送りください。その際以下の項目もお書き添えくだされば嬉しいですよ。
【①ふんわりを読んだ感想(気持ちや気づき・編集部へのメッセージなど)②プレゼントを選んだ理由・使い道③ふんわりを手に入れた場所】



present!

手のひらに太陽の家
クリアファイルセット
A4・4色8枚セット
【3名様】

森林木香 きこり箸
【3名様】



ふんわりと同じ
森林認証紙で作った
10x10x10cmメモ【3名様】

編集長ぼすとすくりぷと

もうすぐ春ですね。新年度は足取りも軽やかに、ちょっと気取りながら、どんな新しいものやことに恋をするのでしょうか?昨年度は激動の1年でしたが、泣いてばかりだった幸せは来ないから、ふんわり編集部は明るくポジティブに豊かな暮らしをふんわりとお届けします。

Cover Photo ふんわりすと白鳥千尋さんのケーキ。一口食べるごとに、おいしい!うれしい!がじんわり広がってきます。

印刷: コンカツ印刷
岩手県一関市中央町1丁目7-16 ☎0191-48-5963



森のようちえん・小学校

☎ 4/10(土),11(日),29(木),5/9(日),22(土)
毎月1~2回、週末に開催します。テーマは「は・ひ・ふ・へ・ほ・い・く!」栗駒山の大きな自然の中で、大人も子どももリラックス♪冬でももちろん、森の中でたっぷり遊びます。

春休みスノーチャレンジキャンプ

☎ 3/25(木)-4/7(水)
子どもは風の子、元気の子!春休みは栗駒山で仲間と一緒にチャレンジ!自然学校ならではの遊びと暮らしをたっぷり楽しむキャンプです。



GW みんなのキャンプ村

☎ 4/29(木)-5/5(水)
栗駒山をでっかく遊ぼう!自然学校でひろびろアウトドアを楽しもう!少人数・ファミリーで使いやすいキャンプ村です。テント泊・施設泊どちらでもご利用いただけます。道具のレンタル、焚き火ナイトなどご希望に応じて楽しめます。キャンプ初心者の方も大歓迎!

ネイチャーガイド承ります

☎ [要予約]
自然学校のスタッフが栗駒山・世界谷地湿原・ブナの森など、ご案内します。積雪期もスノーシュー・ネイチャースキーで栗駒山の雪の世界と一緒に楽しめます。ご希望に応じてコースを選べます。

くりこま高原自然学校

山のレンタルコテージ・キャンプサイトご利用受付中!

☎ 通年営業 [要予約]
森の中のコテージ泊や、キャンプサイトとしてのテント泊など、個人・ファミリー・少人数グループでの利用におすすです。道具のレンタル、食事の提供もご希望に応じて対応いたします。詳しくはお問い合わせください。

K くりこま高原自然学校

M NPO法人 しんりん

S サスティナライフ 森の家

T 手のひらに太陽の家

R くりこまくんえん

V ウェスタ

H 鳴子温泉もりたびの会

2021 March-July

ふんわり関連イベントカレンダー

詳しい情報は巻末一覧から各団体HPをご覧ください。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
1	2	3				
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
1	2	3				
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

塗師に教わる拭き漆体験

☎ 第一日曜日 ①10:00~ ②14:00~
鳴子の間伐材(スギ)で作ったお箸と箸置きに漆を塗ってみよう!場所:ヤマミチ舎工房 参加費:3500円(税込) 5日前までにお申し込みください。所要時間2時間程度。
https://moritabi.org/programs/urushi-chopsticks-ws/

親子もり遊び

☎ 第三土曜日 10:00~
週末は鳴子の森で親子で遊ぼう!季節に合わせたもり遊びです。場所:エコラの森 参加費:おとな5,500円、こども1,500円(税込) webサイトよりお申し込みください。
https://moritabi.org

Outlab

☎ 第四日曜日
鳴子を中心にやま歩き。ガイドと歩く日帰りトレッキングです。花洲山、禿岳、温泉の谷など。詳細はwebサイトをご覧ください。
https://moritabi.org

うら山メープルシロップづくりツアー

☎
うら山のカエデでメープルシロップを手づくりします。詳しくはお問い合わせ下さい。

手のひら科学講座「じゃがいもの種植え」

☎ 3/27(土) 10:00-12:00
畑を耕して、じゃがいもを植え付けます。7月には収穫パーティも待っています。小さな子ども達のお手伝い大歓迎!お申し込みは「手のひらに太陽の家」まで。



住まい手訪問・施工現場見学

☎ 随時個別案内
弊社で施工したOB様のお宅をご見学いただけます。実際に住んでみての感想など生の声を聞くことができます。また、現在施工中の現場も見学可能です。個別にご案内いたしますので、日程ご相談ください。

ふんわりズム、ふんわりすと。 ism + ist



それぞれの場所で輝きながら、スツと立っている人がいます。しかも、ふんわり。そんな人たちに、会いにきました。ふんわりの、巻頭リレー。

ちひろせいさくしよ

チヒロ製作所

白鳥千尋さん

Shiratori Chihiro

栗原市で生まれ育ち、一度は仙台で就職した千尋さん。2014年に帰郷して、栗原市内で体験型ツーリズムの仕事に携わります。「栗原のことは好きだったけれど、自分の知らなかった良さがたくさんあった」と語るように、地元の魅力的な人々たちとの出会いや、楽しめる場所を知る中で、地元への思いはどんどん深くなっていました。美味しいものがとにかく好きで、飲食関係の仕事をしたという思いや、いずれは自分のお店を持ちたいと考えていたところ、「チャレンジショップ」や「シェアスペース」という形で出店の機会に巡りあいました。ひとりだけでやっているけど、ひとりじゃない。千尋さんを応援してくれる人、アドバイスをくれる人、たくさんつながりに支えられて、これからすることもふわふわと柔軟に考えながら、キッチンに立っています。いずれはランチの提供や子ども食堂にも広げたい、と語る千尋さん。子どもに関わる場所をつくることで、小さいときから地元の良さを知ることや、地元を誇りを持っているようなきっかけを作りたいという思いも温めているそうです。地元への思いと笑顔を携えて、小さなケーキから広がる元気の輪を、日々こつこつと製作しています。☎



data & information

Facebook https://www.facebook.com/chihiroseisakusho
Instagram https://www.instagram.com/chihiro_seisakusho/
アネックスホテル アベ http://www.annexhotel-abe.com/
毎週日曜日にカフェとして営業中。ケーキはテイクアウトもできます。



栗原のことは好きだったけれど、自分の知らなかった良さがたくさんあった。

元気な色遣いが印象的な、かわいらしい「ほっかむり」のハクチョウのロゴマーク。定番ケーキは、目の前に出されたら思わずにつりしてしまふほど、美味しさが直球で伝わってきます。白鳥千尋さんは栗原市内のビジネスホテル内のレンタルキッチンで、毎週日曜日にケーキと飲み物を楽しむカフェの営業をスタートしました。カップに注ぐと明るい色味とさわやかな香りが立ちのぼるハーブティーは、レモンとカモミールのブレンド。カフェのドリンクとしてハーブティーを選んだのは、リラックスしながら時間を楽しんでほしいという千尋さんの思いから。心を休めてリフレッシュしたい、元気になるというケーキは、現在3種類。キャラットケーキには栗原市内で作られたニンジンを使っている、トッピングには小さなニンジンの甘煮が飾られています。小ぶりなケーキなので、ほかの種類も試してみたくなり、2つ3つと思わずオーダーしてしまう人も。季節やイベントに合わせて限定メニューが増えることもあり楽しみが膨らみます。

栗原市で生まれ育ち、一度は仙台で就職した千尋さん。2014年に帰郷して、栗原市内で体験型ツーリズムの仕事に携わります。「栗原のことは好きだったけれど、自分の知らなかった良さがたくさんあった」と語るように、地元の魅力的な人々たちとの出会いや、楽しめる場所を知る中で、地元への思いはどんどん深くなっていました。美味しいものがとにかく好きで、飲食関係の仕事をしたという思いや、いずれは自分のお店を持ちたいと考えていたところ、「チャレンジショップ」や「シェアスペース」という形で出店の機会に巡りあいました。ひとりだけでやっているけど、ひとりじゃない。千尋さんを応援してくれる人、アドバイスをくれる人、たくさんつながりに支えられて、これからすることもふわふわと柔軟に考えながら、キッチンに立っています。いずれはランチの提供や子ども食堂にも広げたい、と語る千尋さん。子どもに関わる場所をつくることで、小さいときから地元の良さを知ることや、地元を誇りを持っているようなきっかけを作りたいという思いも温めているそうです。地元への思いと笑顔を携えて、小さなケーキから広がる元気の輪を、日々こつこつと製作しています。☎

「モリウミナス」セミナー棟上棟式



2021年7月完成予定

お待ちかねの餅まき。
「散餅の儀」



いっぱい取れたよ。



自然とともに生きる暮らしを体験できる、石巻市雄勝 こどもの複合体験施設「モリウミナス」。2月11日の大安吉日に、モリウミナスセミナー棟の上棟式を執り行いました。
モリウミナスは、2002年に閉校になった桑浜小学校の校舎を改修・再生させた施設。
今回のセミナー棟上棟式には、桑浜小学校の卒業生やご近所の方々がたくさん来てくださり、和気あいあいとした中、賑やかな上棟式となりました。



ひきつな
「引綱の儀」はみんなで綱を引っ張ります

生活の中に木を。

みなさんの日々の生活の中で「木」に触れる機会はありますか？椅子だったり・お皿だったり。木に変えられる物もたくさんあります。
私たちはベンチや木皿、コースターやカッティングボードなども製造しております。建築用材を生産する際に発生する端材などを使用し、木を出来る限り使いきる為に形を変え販売しております。またこの木製品も、もちろん薬などは使用していない木材で作られていますのでお子様にも安心してご使用頂けます。ご自宅で使うのはもちろん。プレゼントにも!!
使えば使うほど劣化してしまう工業製品とは違い、使うほどに味が出てくる木の製品に変えてみませんか？



R



甘くてトロリみんな大好きメープルシロップ、実は手づくりできるんです！メープルシロップの材料はカエデの樹液。カエデ類は冬の間にだけ樹液が甘くなる性質があります



鳴子温泉のうら山、エコラの森にはカエデの樹がたくさん。雪の止をかんじきで歩いて、カエデから樹液のおすそ分けをもらいに行くツアーを1月16日に開催しました！



今回のツアーは設置編。ガイドとカエデの樹を探して、樹液を集めるタンクの設置を行いました。設置したタンクはガイドが定期的に見回りをしています。



雪の上には動物の足跡がたくさん。姿は見えないけれど、いろんな生き物に囲まれて暮らしているんだと実感します。



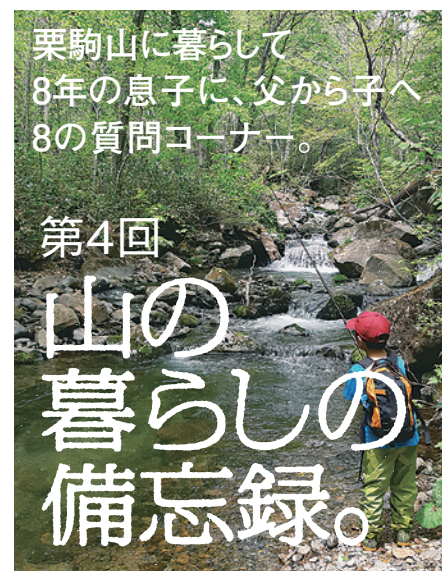
次回は回収編。設置したタンクを回収して、薪ストーブにあたりながらシロップ作りに挑戦です！



もりたびの会では毎月第三生曜日に親子で楽しいもり遊びの企画を開催しています！外でめいっぱい遊んだあとは温泉で身体を休めるもよし。週末は鳴子のもりで遊びましょう！（鳴子温泉もりたびの会 斎藤）

親子もり遊び うら山メープルシロップ作りツアー [設置編]

ふんわり校了直前、原稿の書き直しがあり何を書こうか頭を抱えていると、ふと目の前に息子（8歳）がいたので、彼の8年を振り返るべく質問をすることにした。
①山の暮らしの好きなところ→外でいっぱい遊べる。車が少なくて安全。
②山の暮らしの嫌なところ→冬に雨が降ると凍ってツルツルになるから大変、通年で風と雨が嫌。冬の朝に駐車場まで行くのが大変。
③山の暮らしでチャレンジしたいこと→滝の本流登り（滝の流れの真ん中を登ること）
④山の暮らしで人に伝えたいおもしろいこと→木のついでブランコができる。いろんな形の木や根っこがある。
⑤山の暮らしで本当は人には教えたくない秘密の楽しみ→秘密基地づくり



栗駒山に暮らして8年の息子に、父から子へ8の質問コーナー。

第4回 山の暮らしの備忘録。

⑥春夏秋冬の楽しみは？→春は釣り：川のおもしろい所（渦など）が見えるから。夏は川遊び：川の中を観察できるから。秋は山登り：景色がきれいだから。紅葉が絵に見えるから。冬は雪遊び：雪でいろんな形を創れるから。
⑦大切にしたいことの→水：水が無いと死んじゃうから。→木：我が家は木が燃料だから。→迷子にならないようにする。→楽しむことを忘れない。
⑧自然学校の暮らしや体験から気づいて、自らやろうとしていることは？→コミュニケーションするときは、相手の名前をちゃんと呼んで話したり、みんなと話し合っ一つのことを決めたりする。（なかなか難しいけど）以上
こうやってしみじみ話を聞いてみると暮らしの体験がしっかり経験として身に染みっているとわかりました。くりこま高原自然学校のテーマである冒険教育の父と言われるクルトハーンの言葉を思い出した。「子どもに大人の考え方を強いるのは間違いだ。しかし、経験を与えるのは大人の義務である」

栗駒山ででっかく遊ぼう！
山の遊び場・キャンプ場・ネイチャーガイド・ものづくり体験・焚き火クッキングなど、山の楽しみを体験いただけます。お子さん連れはもちろん、大人だけのご利用も歓迎いたします。詳しくは、自然学校のSNSへ！



Instagram



facebook

AI時代だからこそ必要な実体験



「膨大な言葉を記憶することはできても、文章全体の意味を理解する」ということができないのです。人は実体験の中で経験したことに基づいて感覚や思考を柔軟に繋げて総合的かつ能動的に状況判断、理解をすることができ、AIは、何者かに一つ一つの情報をインプットされなければ始まりません。
国際学習到達度調査で日本の子どもたちの読解力の低下が顕著になり、学校教育の現場では「読解力」をつけることに重点が置かれています。
しかし、文章理解以前に「体験」から学ばなければ、言葉の意味も理解できません。それは学校教育以前の問題です。私達は、便利さと安全を基準にした社会生活の中で、体を動かして感じ、思考する機会をどんどん減らしてきました。子育てもそうです。超少子高齢社会の中でAIに頼らざるを得なくなるのは必須ですが、今立ち止まり、どう付き合っていくか考えなければいけないのではないのでしょうか。



「カフェtote」営業しています！
テイクアウトメニューもあります



手のひらに太陽の家
tenohira-press | 通信 |

一昨年の暮から未だに、世界はコロナに翻弄され、人との触れ合いが制限される中、パソコン、スマホといったAI（人工知能）の存在感はずっと大きくなってきました。そんなある日、今や3児の父であるカフエのマスターの傍らに置いてあった本が目にとまりました。「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」（東洋経済出版、新井紀子著）。
著者の新井氏は、国立情報学研究所の「ロボットは東大に入れるか」というプロジェクトを率いてきた研究者です。研究から見えてきたものは、AIの認知機能の偏りです。記憶力や計算力では人が追い付けないくらい力を発揮しますが、それらを駆使して総合的に状況を判断することができない。膨大な言葉を記憶することはできても、文章全体の「意味を理解する」ということができないのです。人は実体験の中で経験したことに基づいて感覚や思考を柔軟に繋げて総合的かつ能動的に状況判断、理解をすることができ、AIは、何者かに一つ一つの情報をインプットされなければ始まりません。
国際学習到達度調査で日本の子どもたちの読解力の低下が顕著になり、学校教育の現場では「読解力」をつけることに重点が置かれています。
しかし、文章理解以前に「体験」から学ばなければ、言葉の意味も理解できません。それは学校教育以前の問題です。私達は、便利さと安全を基準にした社会生活の中で、体を動かして感じ、思考する機会をどんどん減らしてきました。子育てもそうです。超少子高齢社会の中でAIに頼らざるを得なくなるのは必須ですが、今立ち止まり、どう付き合っていくか考えなければいけないのではないのでしょうか。



facebook 手のひらに太陽の家プロジェクト 検索



くりこま高原自然学校
☎0228-46-2626
宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中57-1
http://kurikomans.co.jp/



（株）くりこまくんえん
☎0228-55-3261
宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-7
http://www.kurikomakunen.jp/



NPO法人 しんりん
☎0229-25-4668
宮城県大崎市鳴子温泉字玉ノ木70番地エコラの森内
http://shinrin.org/



手のひらに太陽の家
☎0220-23-9755
宮城県登米市登米町寺池辺室山17番地1
http://taiyounoie.org/



サステナライフ 森の家
☎022-725-2775
宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13
https://www.sustainablelife.co.jp/

ウェスタ
宮城県加美郡加美町字北町三番44-1
http://woodenergy.co.jp



鳴子温泉もりたびの会
宮城県大崎市鳴子温泉字沢74-21
https://moritabi.org